

## 未来プロジェクト



越後妻有 森のようちえん ノラソラ HP : <https://norasora.jimdofree.com/>

未来プロジェクト Facebook : <https://www.facebook.com/mirai.tokamachi/>

干溝縄文の森 HP : <https://himizojoyoumon.jimdofree.com/>



### <未来プロジェクトとは>

#### －「地域共生」をテーマに子ども達と地域を繋げ、地域の未来を良くする活動－

『**地域共生**』をテーマに、地域の方々と子ども達を繋げる活動をしている市民団体です。

地域の未来をちょっと良くする活動や、地域をわくわく楽しくする活動を行っています。

主な活動としては、2つの子ども向け教室と1つの地域子育てサロンを主催しています。

また、旧中里の干溝集落に「**干溝縄文の森**」という私設の森を4月から一般公開しました。

その森の森林整備を含めた木育活動など、他にも様々な活動を行っています。

十日町市は自然が多いところではありますが、だからといって街中ではあまり都会と育児方法は変わらず、意識的に連れ出さないと森の中ではなかなか遊べません。

街中にある公園も、隅々まで整備された『造られた』公園が多く、遊べる遊具も似ています。

自分自身が子どもを授かってみて、もっと子どもを自然の中で遊ばせたいと感じるようになりました。

そんな中、他の地域で実施された「**森のようちえん(※)**」を知って「いいな！」と思い、賛同して下さる方々とともに活動を始めました。

自然の中では、四季折々の植物や昆虫、動物などがいて、たくさんの遊びや学びの機会があります。

森の中で遊ぶということは、少しくらい服が汚れたりするのは当たり前のことです。

遊びながら、子ども自身がこれはOK、これはダメと自分で試しながら理解し、分かるようになってほしいと思っています。



「干溝縄文の森」入口。

入口から続く小道の先に何があるんだろうとわくわくします

※「**森のようちえん**」・・・北欧発祥の、自然環境の中での幼児教育や子育て支援活動

<いつ、どこで、どんな活動をしていますか？>

－ 『自然』 をキーワードに人を育てていく －



### 「みんなの学校とおかまち」

夏休みなどの長期休みに、小学生を対象とした学習支援教室を開催しています。

地域の大人たちが先生となる授業とワークを組み合わせ、スタンプラリーや宝探し、謎解きゲームなどをチームで協力して解くスタイルで、遊びながら楽しく学ぶ場を提供しています。

更に今年は新たに、新型コロナウイルス感染症の流行による休校の影響から、「みんなの学校」の延長として、ボランティアの講師で形成された **zoom オンライン授業「にいがた未来の学校」**も1ヵ月実施しました。

### 「越後妻有 森のようちえん ノラソラ」

年 4 回程度、イベント型の未就学児向け自然体験教室を開催しています。

「地域まるごと“森のようちえん”」として、越後妻有地域のさまざまな場所で、親も子どもも一緒になって遊びます。五感をフルに使って、全身で自然を味わいます。



「干溝縄文の森」内の様子①

公園のような遊具はありませんが、地元有志の方が用意して下さった間伐材を使って、楽しく遊べます

### 「干溝縄文の森 火曜日のノラソラ」

2018 年から、冬季以外の毎月第 3 火曜日の 10～12 時の間、干溝縄文の森にて地域型子育てサロンを開催しています。

※2020 年の開催終了※

干溝縄文の森ができたのは、**(株)サンウッド新潟さん**がノラソラの活動に賛同して下さり、会社裏手の私有地を整備した上で自由に使っていいと整備・開放してくれたことがきっかけでした。縄文時代の遺跡が出たので「干溝縄文の森」といいます。開催時は子どもから大人まで誰でもご自由にどうぞお越しください。(駐車場もあり、5 台くらいまでは止められます)遊具はありませんが、子どもたちは森の中で自発的に自然のものを遊び道具として見つけて遊んでいます。

## <新型コロナウイルス感染症の流行による影響はありましたか？>

### －9月までイベントは全て中止・休止－

基本、人を集めてイベントを主催していましたので、集客リスクから9月までのイベントは全て中止・休止となっていました。

10月より徐々に活動を再開していますが、子ども達はどうしても密になってしまうので、なかなか大人数のイベント開催が難しいです。

10/20から「火曜日のノラソラ」も再開していますが、冬になるので今年の活動は11月で終了します。

屋外イベントは密にならなくていいのですが、天候に左右されやすいところが難しいところですね。

## <新型コロナウイルス感染症に対してどのような対策をとっていますか？>

### －消毒や検温の徹底・周知と、親御さんの協力が大きい－

イベント開催時は、消毒液や体温計などを用意しています。

また具合の悪い人には来ないよう事前の周知を徹底し、当日体温を測って熱が無いなら参加OKとしています。

基本的に小さいお子さん連れの親御さんは、こちらからあれこれ言わなくてもしっかりと対策をされていますし、こちらのお願いにもきちんと対応くださっている印象です。

また、子ども達はマスクを着けることなどへの適応が早く素直に着けてくれていますが、このままマスク着用が当たり前となってしまうと悲しいですね。

## <今後の活動の展望について>

### －『自然』『森』『循環』『食』をキーワードに－

「火曜日のノラソラ」の活動と、「みんなの学校」を継続していきたいです。

未来プロジェクトの最近の活動では、『自然』、『森』、『循環』、『食』をキーワードにしています。

子ども達は外で思いっきり遊ぶと、お腹がすいていっぱいご飯を食べてくれます。

今は難しいですが、またみんなで集まっていっぱい遊んでお腹をすかせ、地域で採れたものでご飯を作ってみんな一緒に食べたいですね。

また、当団体は子育て世代が多く、メンバーは主に20～40代のお母さんたちです。

団体を立ち上げた3年くらい前は、ノラソラの対象となる年齢の小さい

お子さんを持つ親御さんが多くいました。

しかし、子どもの成長によって、部活動や塾・仕事復帰など、親も子ども置かれる立場がどんどん変わっていています。

活動に関わる範囲や時間が人によっては今後どんどん減っていくかもしれませんが、みんなにとって無理のない範囲で、これからも継続して活動していきたいと考えています。



「干溝縄文の森」内の様子②

「ホオノキ」や「コシアブラ」など、森にはさまざまな木があります。

## <次回開催のこどもまつりについて要望・意見はありますか？>

### ーイベント自体の在り方を考える時期かもしれないー

来年の5月がどうなっているか、現時点では何とも言えませんが、現在は不特定多数の参加者を対象とするイベントは開催自体が難しい状態です。

そうなるとイベント自体の在り方をまず考える必要があるかもしれません。

例年の「こどもまつり」とは趣が変わってしまいましたが、例えば事前予約制にして、参加希望者で座談会を開催するのはどうでしょうか。何をテーマにするかで場の雰囲気は大分変わってくると思いますが、保護者や児童関係の団体同士がじっくりと悩みや意見を話す機会があってもいいと思います。

## <未来プロジェクトからメッセージ>

### ーぜひ親子で近くの森に出掛けてみませんか？ー

自然の中で遊ぶキラキラとした子どもたちの姿は、成長した時にとても素敵な思い出になります。

ぜひ、子ども達と一緒に親御さんも自然の中へ、まずは親子で近くの森に出掛けてみませんか。



今回お話を伺った代表の馬場さん。

子ども達のこと、自然のことなどを話す姿はとてもいきいきとキラキラしていました